

FUJITSU Hybrid IT Service for Google Cloud

ご紹介資料

2023年 10月

富士通株式会社



I. Google Cloudの概要

1. Googleサービスと同等のインフラストラクチャ
2. 世界規模のグローバルインフラストラクチャ
3. 全世界で安心してご利用いただける各種認定の取得

II. Google Cloudの特長

1. IaaS
 - a. 多様なニーズに対応可能な仮想サーバ
 - b. シンプルかつ高負荷に耐えうるネットワーク
2. PaaS/SaaS
 - a. 大量データの処理を得意とするデータ分析基盤
 - b. アプリのモダナイゼーションを支える機能

III. Google Cloudの活用例

1. AWS, Azureとのマルチクラウド活用
2. サイロ化したデータを統合

IV. 富士通が提供するGoogle Cloudの特長

1. FUJITSU Hybrid IT Service for Google Cloud概要
2. Google Cloudサービスの制限事項
3. サポート
4. お支払い方法

V. 富士通の取り組み

1. 認定資格取得やDXプロジェクトへの活用
2. お客様システムと連携したHybrid IT環境の実現

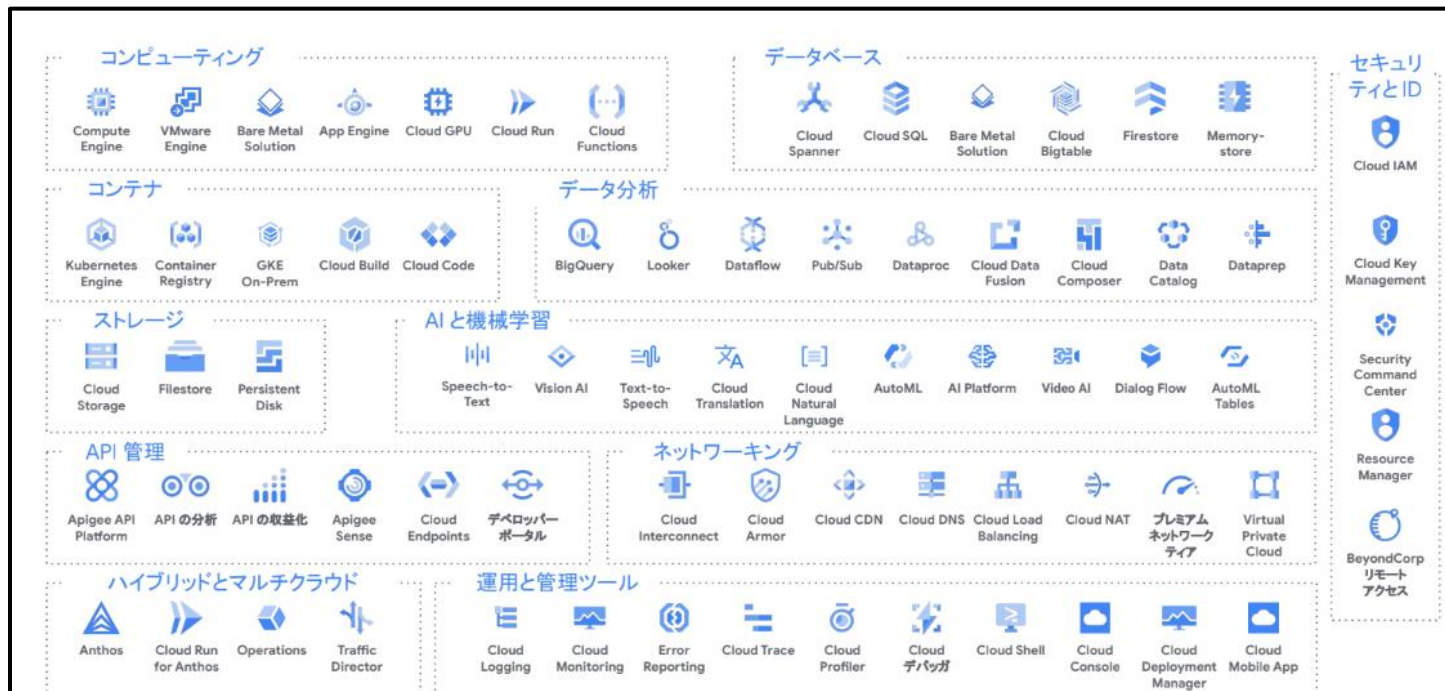
VI. 補足事項

I. Google Cloudの概要

1. Googleサービスと同等のインフラストラクチャ
2. 世界規模のグローバルインフラストラクチャ
3. 全世界で安心してご利用いただける各種認定の取得

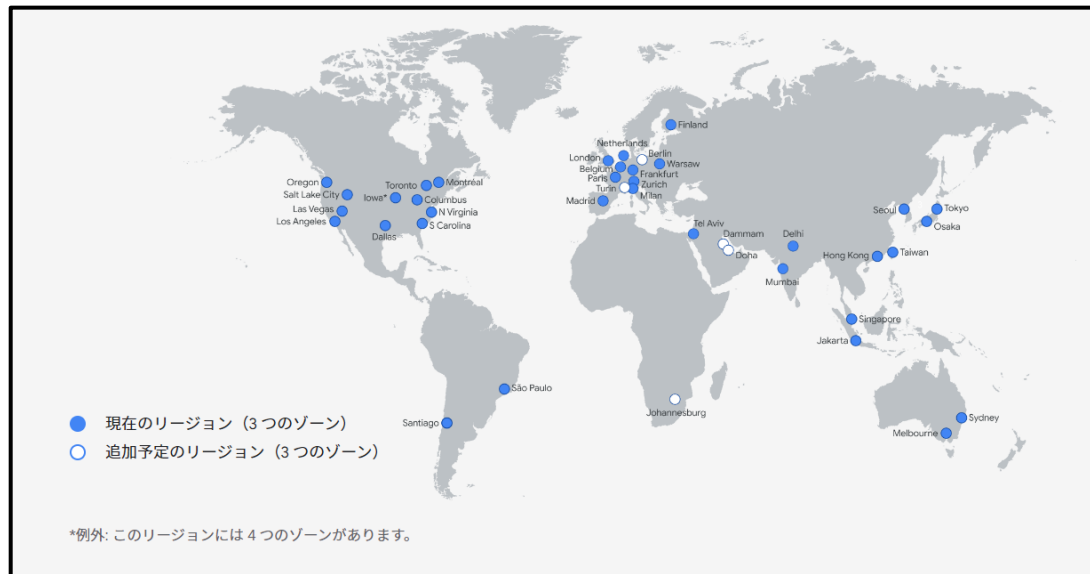
1. Googleサービスと同等のインフラストラクチャ

- Google CloudはGoogle社のサービスを支えるインフラ基盤と同等の基盤です。用途に合わせて様々なサービスをご利用いただけます。



2.世界規模のグローバルインフラストラクチャ

- お客様のグローバルビジネス・事業継続を実現するため、世界200以上の国と地域でサービスを提供します。
 - 世界35箇所(2023年3月時点)にあるリージョンをご利用可能です。
 - 日本国内では東京と大阪リージョンを選択いただくことで事業継続が可能です。



3. 全世界で安心して利用いただける各種認定の取得

● 各種セキュリティ・コンプライアンス認定の取得により、グローバルで安心してご利用いただける環境を提供します。

● グローバル標準への対応

● セキュリティ認証

- ISO 27001, 27017, 27018, 27701

● 内部統制の保証報告

- SOC 1, 2, 3

● 各国固有の主要制度への対応

● 日本

- 政府情報システムのためのセキュリティ評価制度 (ISMAP)
- ガバメントクラウド認定取得

● 海外

- 米国政府機関におけるクラウドセキュリティ認証 (FedRAMP)
- EU一般データ保護規則 (GDPR)

北米/アメリカ	ヨーロッパ、中東、アフリカ	アジア太平洋
米国 CCPA NIST 800-34, NIST 800-53, NIST 800-171 CJIS COPPA (米国) FedRAMP FERPA (米国) FFIEC (米国) FIPS 140-2 HECVAT HIPAA MPA OSPI B-10 ガイドライン PIPEDA その他地域 PLAGIAL (LGD); アルゼンチン: 個人情報保護法	ヨーロッパ EU モデル契約条項 EBA EIOPA ESMA GDPR TISAX SWIPO データ ボーディリティ 行動規範 英国 FOIa/5 - FCA NCSC NIS 情報ガバナンス ドイツ BSI CS, TISAX MaRisk AT 9 Outsourcing その他地域 オーストリア: BHO, VAG, フランス: ACPH, HDS; イタリア: Bank of Italy, ルクセンブルク: CSF; オランダ: NEN 7510, DNB Decree; ポーランド: KNF; ポルトガル: Banco de Portugal; スペイン: Banco de España; SNS; スウェーデン: SFS, SFS, SFS; SAE 3000 Type 2 レポート, FINMA, 南アフリカ: POPI	日本 FISC ISMAP NISC CSV ガイドライン マイナンバー法 3重 3ガイドライン シンガポール MTC Tier 3 OSPA MAS TRM ガイドライン MAS TRM ガイドライン オーストラリア APRA 標準 ISAP プライバシー原則 (APPs) その他地域 香港: HKMA SA-2, HKIA GL-14, PDPO; インド: Maiti, NIS; インドネシア: GR 71, GR 95/2018, SEOJK 21, POJK 38; 韓国: FSC, K-ISMS; マレーシア: BNM; シリロン: BSP; 台湾: FSC の推薦のアウトソーシングの方向性; FSC の金融サービスにおけるアウトソーシングの規制; タイ: ETDA

※ガバメントクラウド認定取得については[デジタル庁ページ](#)をご確認ください。その他認定詳細は、[Google社ページ](#)をご参照ください。

II. Google Cloudの特長

1. IaaS

- a. 多様なニーズに対応可能な仮想サーバ
- b. シンプルかつ高負荷に耐えうるネットワーク

2. PaaS/SaaS

- a. 大量データの処理を得意とするデータ分析基盤
- b. アプリのモダナイゼーションを支える機能

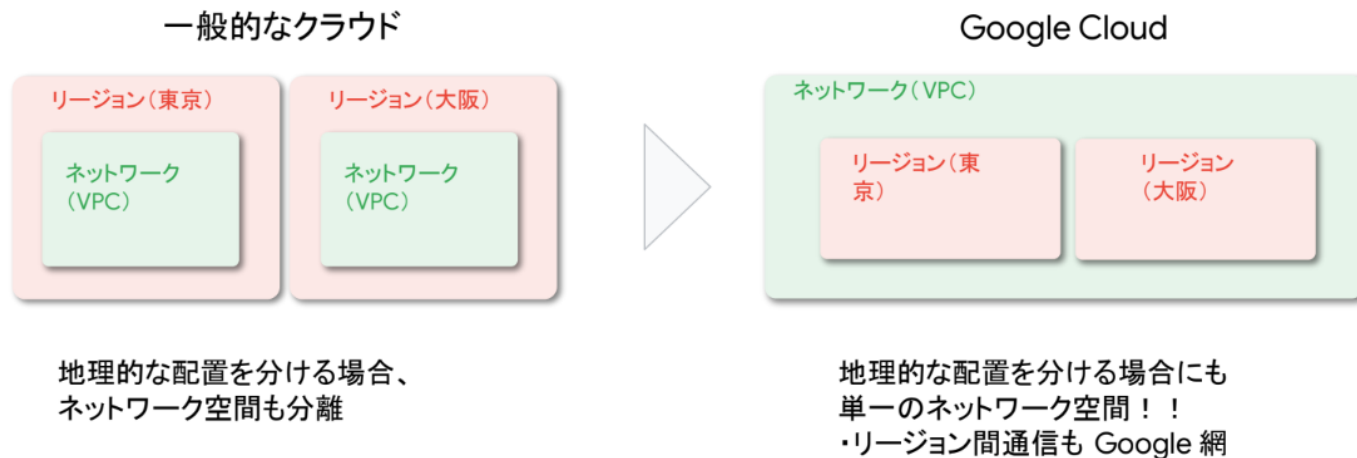
●仮想サーバ：Google Compute Engine(GCE)



- 豊富な仮想サーバ種別による多様な用途への対応
 - 一般的な仮想サーバ種別に加え、SAP向けラージメモリ、シミュレーション向けGPU・HPCなど様々なワークロードに最適化されたIaaSを選択可能です。
- 可用性、事業継続性の高い構成の実現
 - ライブマイグレーションにより計画メンテナンス時も仮想サーバは無停止です。
 - マルチゾーン構成やマルチリージョン構成により高い事業継続性を実現します。
- 高いセキュリティレベルの実現
 - リソースの統合監視を実現する豊富なクラウドセキュリティソリューション群により、高いセキュリティを提供します。

● ネットワーク: Virtual Private Cloud(VPC)

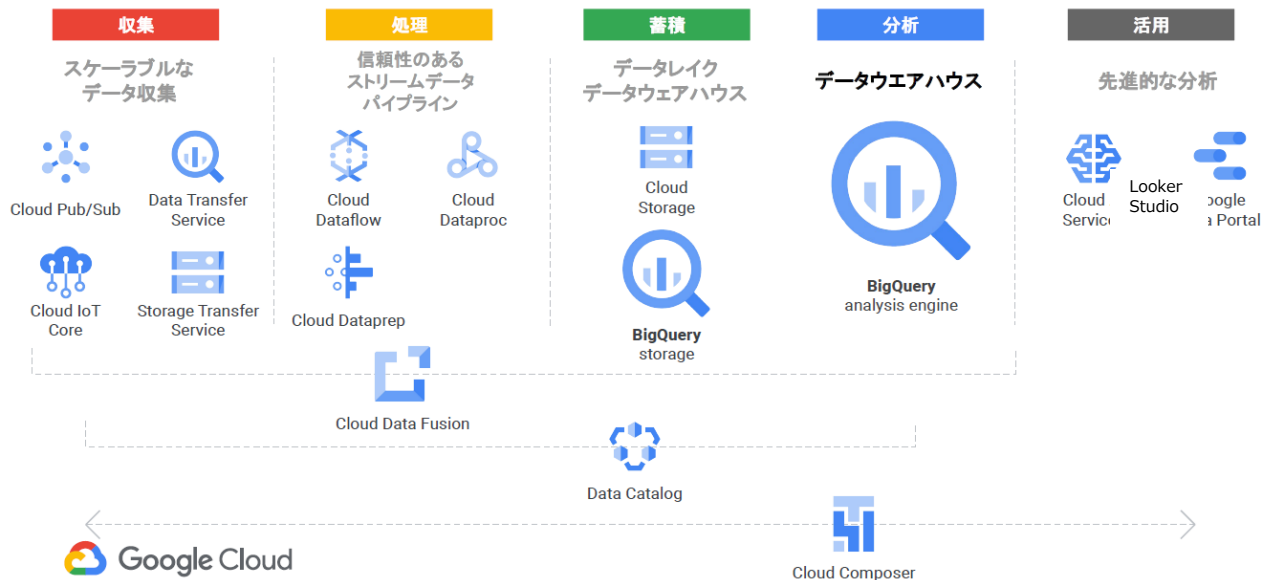
- リージョン間でネットワークを分離する必要がなくシンプルな構成が可能です。



- ロードバランサ(Cloud Load balancing)は、暖気申請なしに大量トラフィックのHTTP通信処理が可能です。高負荷が予想されるシステムにご利用いただけます。

- BigQueryなど大量データの処理を得意とするPaaS/SaaSを提供します。

Google Cloud が提供する「データ活用基盤」サービス

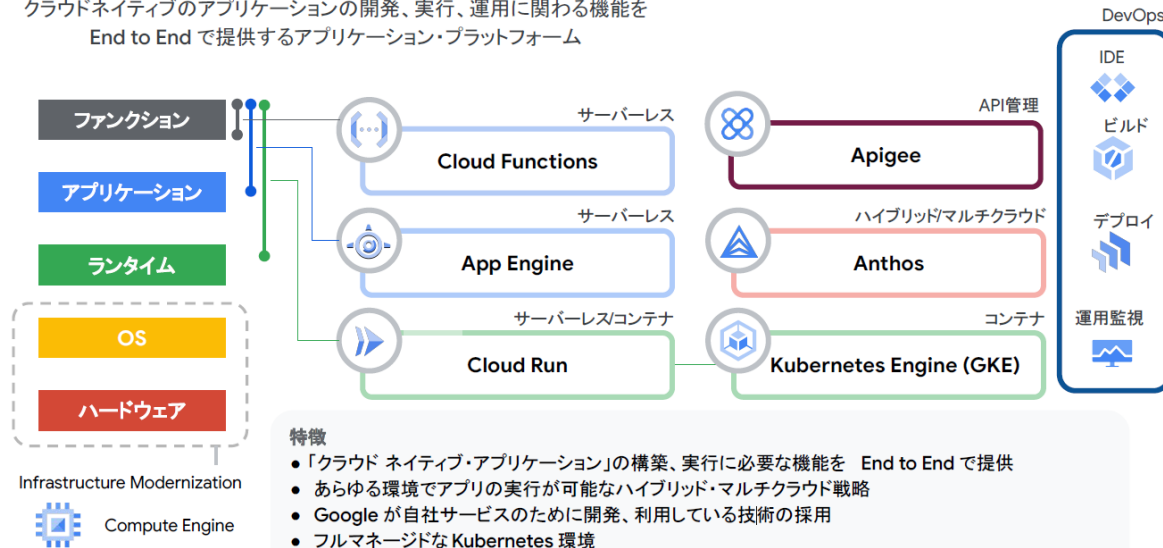


2-b. アプリのモダナイゼーションを支える機能 FUJITSU

- サーバーレスやコンテナ等のPaaSを提供します。インフラの構築、運用工数削減によりお客様はアプリ開発に集中いただけます。

アプリケーション・モダナイゼーションを支える Google Cloud の主な製品

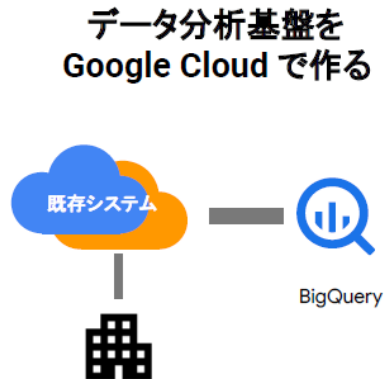
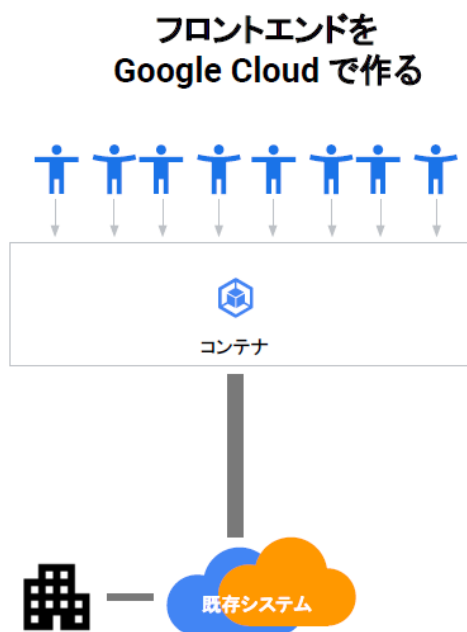
クラウドネイティブのアプリケーションの開発、実行、運用に関わる機能を
End to End で提供するアプリケーション・プラットフォーム



Ⅲ. Google Cloudの活用例

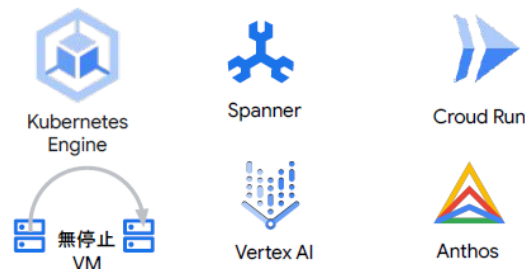
1. AWS, Azureとのマルチクラウド活用

- Google Cloudを組み合わせることでAWS, Azureで構築された既存システムの強化にご利用いただけます。



Google Cloud の 特徴的な機能を利用する

- 先進的な コンテナ 技術を利用する
- Cloud Spanner でマルチリージョン構成 SLA 99.999%
- Cloud Run ですぐにアプリを構築する
- 無停止 VM が必要なワークロード (SAP など)
- Vertex AI で精度の高い AI を構築する
- Anthos でどこでも同じコンテナを実行 / 管理する



2. サイロ化したデータを統合

- BigQueryの活用によりサイロ化したデータを統合可能です。

BigQuery Storage API

Dataflow や Dataproc (Hadoop/Spark) などから BigQuery のストレージデータを利用するための高性能なストレージ API によりデータウェアハウスのサイロを解消

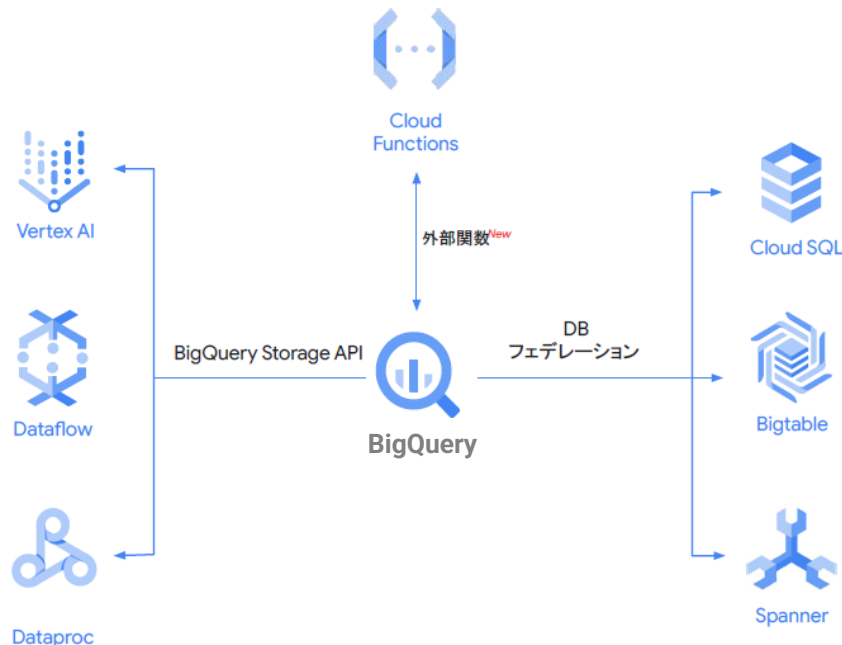
Pandas にも対応し、データサイエンス用途でも高速に動作
データレイクや、用途別のデータストアのサイロを解消

外部 DB フェデレーション

Cloud SQL と Cloud Spanner のデータをデータ取り込みなしに BigQuery より分析

外部関数

スカラーユーザー定義外部関数が BigQuery に拡張性をさらにもたらす。



IV.富士通が提供するGoogle Cloudの特長

1. FUJITSU Hybrid IT Service for Google Cloud概要

- Google CloudサービスやGoogle社のサポートを包含し提供します。

項目	内容	サービス提供時間
Google Cloudサービス	<ul style="list-style-type: none">・ Google Cloudの各種サービス (※1)を提供します。 ※1 制限事項は こちら をご確認ください。	-
サポート	<ul style="list-style-type: none">・ Google Cloudサービスに関するGoogle社のサポート(※2)を提供します。 ※2 各種サポートプランは こちら をご確認ください。	Google社サポート仕様に準拠
その他お問合せなど	<ul style="list-style-type: none">・ 本サービスの利用料金に関するお問合せ・ 本サービスの申込時に登録された担当者情報に関する各種依頼・ 各種設定変更	当社営業日9:00~17:00 (土日祝日等を除く)
日本円請求書払い	<ul style="list-style-type: none">・ 日本円支払いの請求書を発行します。(利用月の翌月)・ 利用料金は、米ドルで設定された単価に基づき毎月のドル円為替レートに従い、計算します。	-

2. Google Cloudサービスの制限事項

以下サービスは、Google社の再販許諾が無い等の理由からご利用できません。
その他サービスの利用可否は弊社担当営業までお問い合わせください。

● Google社の再販許諾が無いサービス

- Google Cloudサービス一覧(<https://cloud.google.com/terms/services>)で
アスタリスク記載(Firebase, BigQuery Omni※等)のサービス

※BigQuery Omniは、Amazon S3やAzure Blob Storageに格納されたデータを分析するサービスです。通常のBigQueryはご利用いただけます。

- Professional Services Organization
- Google Maps Platform

● Google Cloudと別ライセンスのサービス

- Cloud Identity Premium

Cloud Identity Premiumは、Google Cloudとは別ライセンス(Google Workspace)サービスのため
FUJITSU Hybrid IT Service for Google Cloudでは提供できません。

3. サポート

- お客様の要望に合わせて4つのサポートプランをご利用いただけます。
- 日本語対応の技術サポートをご希望の場合、エンハンスト以上をご利用ください。

サービス内容	ベーシック	スタンダード	エンハンスト	プレミアム
ドキュメントへのアクセス、 コミュニティサポート（英語のみ）	○提供	○提供	○提供	○提供
技術サポート 目標回答時間（※）	技術サポートなし	P2 4時間 P3 8時間 P4 8時間	P1 1時間 P2 4時間 P3 8時間 P4 8時間	P1 15分 P2 4時間 P3 8時間 P4 8時間
対応時間		太平洋標準時（GMT - 8） 日曜 17時～金曜 17時	24時間365日	24時間365日
日本語対応		なし（英語のみ）	○提供	○提供
ケースのエスカレーション		なし	○提供	○提供
3rd partyの技術サポート		なし	○提供	○提供
Cloud Support API		なし	○提供	○提供
TAMによるサポート		なし	なし	○提供
付加価値サービス(要追加購入、料金は別途お問合せください)		なし	・テクニカルアカウントアドバイザー ・Planned Event Support	ミッションクリティカルサービス
最低利用期間	なし（既定）	1か月	1か月	1年
サポート料金	無料	\$29/月 + 月額利用料の3%	\$500/月 + 月額利用料の3%	\$12,500/月 + 月額利用料の4%

※
P1 重大な影響
本番環境でサービスが使用不可
P2 影響が大きい
サービスの使用が大きく損なわれている
P3 中程度の影響
サービス使用が部分的に損なわれている
P4 影響が小さい
サービスはすべて使用可能

4. お支払い方法

- 毎月使った分だけ、日本円かつ請求書払いでご利用いただけます。長期利用割引の適用も可能です。

- 日本のお客様に適したお支払い

- 毎月利用した分だけ円建て請求書でお支払いいただく、完全従量課金モデルでご提供します。

- Google社の長期利用割引を適用可能

- 確約利用割引

- Google Cloudのリソース長期利用を確約することで得られる割引
- 最大約70%のコストを削減可能

- 継続利用割引

- 該当月の4分の1を超えて使用することで自動的に得られる割引
- 最大約30%のコストを削減可能



V. 富士通の取り組み

1. 認定資格取得やDXプロジェクトへの活用

認定資格取得によるGoogle Cloud技術力向上やDXプロジェクトへの活用を進めています。

- 認定資格保有者数

- 2023年3月時点200名以上

- DXプロジェクト活用事例

- 富士通DX プロジェクトの一環である『クラウド熱血プロジェクト』においてGoogle Cloudを活用

詳細は、以下公開事例のページをご確認ください。<https://cloud.google.com/blog/ja/topics/customers/fujitsu-transforming-to-dx-company-by-leveraging-google-cloud>



2. お客様システムと連携したHybrid IT環境の実現

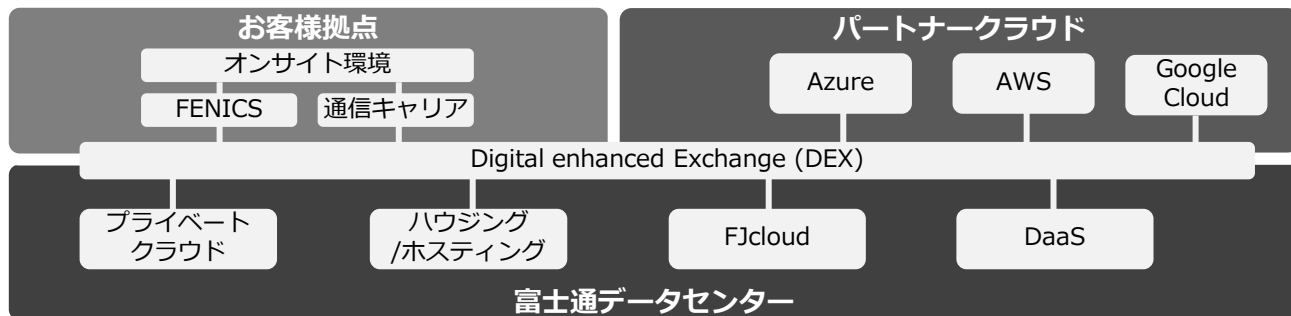
- お客様の既存システムとクラウドを連携し、セキュアで高速なシステム間連携を実現します

- オンプレミス環境との連携

- オンプレミス環境とクラウドを連携させたい場合、富士通データセンターをご利用いただくことで、ハイブリッド環境を実現します。

- マルチクラウド環境の実現

- 「重要データ部分は国産クラウドに保管したい」というようなご要望に対しても、富士通クラウドとGoogle Cloudを高速かつセキュアに連携いただけます。



VI. 補足事項

- Apigee, Security Command Center, Anthos(サブスクリプション料金版), プレミアムサポートはご利用にあたり個別手配が必要です。ご利用を希望されるお客様は、弊社担当営業までご連絡ください。
- 「Google Cloud」は、Google LLC の商標または登録商標です。

Thank you

